

第20回 経営行動研究学会全国大会

第10回日本・モンゴル国際シンポジウム大会開催のご案内

実行委員長(早稲田大学)
厚東 偉介(こうとう・いすけ)

第20回全国大会は、「新しい経営行動の方向と課題」という統一テーマのもと、早稲田大学で、8月3日(火)から5日(木)にかけて開催いたします。

2008 年秋、アメリカ発の金融危機から、「アメリカ型の資本主義システム」が、問題になり、新たなタイプの経済体制が、とりわけ、アジアで模索され始めている。日本や中国でも、新しいタイプの経済・社会体制が模索されている。2009 年8月には、経営行動研究学会と北京・清華大学の共催の「第22回日中企業管理シンポジウム大会」では「東方(東洋)管理思想における企業近代化の実践」がテーマになり、きわめて熱心に議論された。

今後、日本を含め、いかなる経済社会システムへ向けて、どのような経営行動のあり方を取るべきなのか。このような問題意識で「新しい経営行動の方向と課題」を模索・検討する。

第10回 日本・モンゴル国際シンポジウムは、「環境・政策・経営行動」の統一テーマで、8月3日(火)4日(水)の両日、第20回全国大会の開催期間中に実施いたします。

2009 年8月、モンゴル・ウランバートルで、第9回日本・モンゴル国際シンポジウム大会が開催された。モンゴルは、いっそうの経済開発を強く追い求め、またウランバートル市の再開発は、アメリカのような都市開発がモデルになっていた。モンゴルで地下資源・鉱山開発を急いで進めると、モンゴルの環境が荒らされる。ウランバートルでは、スモッグに見舞われ、呼吸器系の病気の罹患者も増加している。鉱山開発では、「足尾鉱山」からの鉱毒の河川汚染が解決されるまでに、その道のりの長くかかったことが、日本人であれば誰もが知っている。モンゴルでは、各地で牧畜がなされている。川が汚染されてしまったら、大打撃であろう。地球環境問題を強く意識した開発がなされなければならない。

ウランバートル市の再開発では、水についても「下水の浄化処理」は意識されていなかった。都市交通では路面電車などへの関心が少しもなかった。モンゴルや日本だけでなく、今では地球規模で経済政策だけでなく、社会政策や環境政策などを含めた、全体としての政策が議論され模索されると同時に、新たな方向に経営行動のあり方が議論されるべき時にある。

素晴らしい報告者に恵まれ、両大会ともに大きな成果を収めると期待できます。多数の方々の参加が得られれば、さらに魅力的な議論が展開されます。積極的な参加をお待ちします。

第20回経営行動研究学会全国大会および 第10回日本・モンゴル国際シンポジウム

全国大会統一論題 「新しい経営行動の方向と課題」

日本・モンゴル国際シンポジウム統一テーマ 「環境・政策・経営行動」

日 時：2010年8月3日（火）、4日（水）、5日（木）

主 催：経営行動研究学会

開催校：早稲田大学

大会実行委員長 厚東 偉介

【大会日程概要】 会場： 早稲田大学 11号館

【第1日目：8月3日（火）8：30 受付開始（9階）※11時より受付4階に変更】
第20回経営行動研究学会全国大会

11号館	A会場（9階907教室）	B会場（9階908教室）	C会場（9階913教室）
9：00～9：45	自由論題（A-I）	自由論題（B-I）	自由論題（C-I）
9：50～10：35	自由論題（A-II）	自由論題（B-II）	自由論題（C-II）
10：40～11：25	自由論題（A-III）	自由論題（B-III）	自由論題（C-III）
11：25～12：15	ランチタイム（11号館4階 第3・4会議室）		

12：20～18：45 第10回日本・モンゴル国際シンポジウム（11号館 4階 大会議室）

【第2日目：8月4日（水） 8：10 受付開始 11号館 4階】

9：00～14：45 第10回日本・モンゴル国際シンポジウム（11号館 4階 大会議室）

11：45～12：30	ランチタイム（11号館4階 第3・4会議室）
-------------	------------------------

第20回経営行動研究学会全国大会 15：10～

＜統一論題報告・特別記念講演・会員総会＞（11号館 4階 大会議室）

15：10～15：45	会員総会
15：50～16：40	統一論題 I
16：45～17：35	統一論題 II
17：40～18：30	特別記念講演

18：40～20：40 懇親会・レセプション（リーガロイヤルホテル3階）

【第3日目：8月5日（木） 8：30 受付開始 11号館 9階】

11号館	A会場（9階907教室）	B会場（9階908教室）	C会場（9階913教室）
9：00～9：45	自由論題（A-IV）	自由論題（B-IV）	自由論題（C-IV）
9：50～10：35	自由論題（A-V）	自由論題（B-V）	自由論題（C-V）
10：40～11：25	自由論題（A-VI）	自由論題（B-VI）	自由論題（C-VI）

11：25～12：30	ランチタイム（11号館 9階 会員控室）
-------------	----------------------

＜統一論題報告＞（11号館 9階 913教室）

12：30～13：20	統一論題 III
13：25～14：15	統一論題 IV
14：20～15：10	統一論題 V
15：10～15：20	閉会式

早稲田大学

第20回経営行動研究学会全国大会および 第10回日本・モンゴル国際シンポジウムプログラム

全国大会統一論題：「新しい経営行動の方向と課題」

シンポジウム統一テーマ：「環境・政策・経営行動」

2008年8月3日(火) 8:30受付開始 11号館 9階 907・908・913教室

❖ 第20回経営行動研究学会全国大会 ❖

自由論題 I 9:00~9:45 (報告30分, コメント・質疑15分)

11号館	A会場(9階907教室)	B会場(9階908教室)	C会場(9階913教室)
テーマ	「中国上場企業における株式所有構造の変遷と現状—2005年全流通改革後の変化を中心に—」	「企業成長における多角化と転地—東レ株式会社の事例研究—」	「アパレル産業におけるリスク適応とサプライチェーン構築—ワールドの事例研究—」
報告者	廉 玉丹(桜美林大学大学院)	清水 洋一(東京都教育委員会・喜多見小学校)	李 雪(早稲田大学)
コメント	金 在淑(日本大学)	山口 善昭(東京富士大学)	大平 義隆(北海学園大学)
司会者	飛田 幸宏(白鷗大学)	坂野 友昭(早稲田大学)	宮下 幸一(桜美林大学)

自由論題 II 9:50~10:35

テーマ	「中国国有独資企業の企業統治に関する考察—董事会、監事会の選出と構造を中心に—」	「意思決定のフラット化とビジネス情報の共有—世界のフラット化との関連から—」	「中国における産業集積と日系企業の事業戦略—上海と大連の事例を中心に—」
報告者	董 光哲(江戸川大学)	高橋 律(中央学院大学)	井上 善海(広島大学)
コメント	丹野 勲(神奈川大学)	上野 哲郎(和光大学)	高橋 公夫(関東学院大学)
司会者	洪 聖協(日本生産性本部)	金子 勝一(山梨学院大学)	今口 忠政(慶応義塾大学)

自由論題 III 10:40~11:25

テーマ	「コーポレート・ガバナンス政策論—原則の新たな役割と使命に焦点をあてて—」	「管理職従業員の労働時間管理と健康管理」	「長寿企業の経営永続性の条件」
報告者	小島 大徳(神奈川大学)	石毛 昭範(拓殖大学)	佐々木 一彰(日本大学)
コメント	佐久間 信夫(創価大学)	谷内 篤博(文京学院大学)	関岡 保二(中央学院大学)
司会者	金山 権(桜美林大学)	関口 和代(東京経済大学)	新川 本(長崎県立大学)

ランチタイム 11:25 ~12:15 (11号館 4階 第3・第4会議室)

※ 経営行動研究学会・モンゴル経済ビジネス連合共催 ※
第10回日本・モンゴル国際シンポジウム

受付開始 11:00~ 11号館 4階
集合写真撮影 12:20~12:30 11号館 1階 エントランス

統一テーマ：「環境・政策・経営行動」 11号館 4階 大会議室

開 会 式 12:35~13:10

第Ⅰ報告 13:15~14:05 (報告35分(通訳含), 質疑・討論15分)

テーマ 「世界の文明とモンゴル人」

報告者 : B. Enkhtuvshin (モンゴル科学アカデミー会長、教授)

第Ⅱ報告 14:10~15:00

テーマ 「交通政策と地球環境問題」

報告者 : 秋武 孝春(神戸国際大学講師)

司会者 : 金子 逸郎(明治大学教授)

コーヒーブレイク(15:00~15:10)

第Ⅲ報告 15:10~16:00

テーマ 「エルデネット市におけるエコロジカル経営の若干の問題」

報告者 : A. Dauletbai (オルホン県エルデネット市人民代表会議の議長)

第Ⅳ報告 16:05~16:55

テーマ 「日本企業の今日的課題」

報告者 : 小松 章(一橋大学大学院教授)

司会者 : 櫻井 克彦(東海学園大学教授)

第Ⅴ報告 17:00~17:50

テーマ 「モンゴルの食品安全性を確保する方法とその対策について」

報告者 : B. Tserendorj (モンゴル国立大学、モンゴル国立科学技術大学教授、経営学博士)

第Ⅵ報告 17:55~18:45

テーマ 「製造工場における環境負荷の削減方法—ウランバートル市の場合—」

報告者 : B. Davaasuren (モンゴル国立科学技術大学副学長教授、博士)

8月4日(水) 8:30 受付開始 11号館 4階 大会議室

第Ⅶ報告 9:00~9:50 (報告35分(通訳含), 質疑・討論15分)

テーマ 「アイスプラントを用いた塩集積土壌改良の可能性」

報告者 : 野瀬 昭博(佐賀大学農学部教授)

司会者 : 厚東 偉介(早稲田大学商学大学院教授)

第Ⅷ報告 9:55~10:45

テーマ 「日本・モンゴル間の貿易と経済関係」

報告者 : E. Gurjav (モンゴル国立大学副学長、教授)

コーヒーブレイク(10:45~10:55)

第Ⅸ報告 10:55~11:45 (報告35分(通訳含), 質疑・討論15分)

テーマ 「日本産業の現状と環境対策」

報告者 : 櫻井 清(和光大学名誉教授)

司会者 : 岩井 清治(桜美林大学教授)

ランチタイム 11:45~12:30 (11号館 4階 第3・第4会議室)

第X報告 12:30~13:20

テーマ 「北東アジアにおけるモンゴル国の役割と立場」

報告者 : L.Haisandai (モンゴル国科学アカデミー国際研究所所長)

第XI報告 13:25~14:15

テーマ 「グローバル社会における疫学的課題と対策」

報告者 : 酒井 健夫 (日本大学総長・生物資源科学部教授)

司会者 : 坂田 壽衛 (日本大学グローバルビジネス研究科教授)

閉会式 14:15~14:45

8月4日(水) 第20回経営行動研究学会全国大会

会員総会 15:10~15:45 (11号館 4階 大会議室)

統一論題報告 (11号館 4階 大会議室)

第I報告 15:50~16:40 (報告35分, 質疑・討論15分)

テーマ 「会計基準と企業の会計行動—環境関連負債に関連して—」

報告者: 佐藤 信彦 (明治大学大学院会計専門職研究科長・教授)

司会者: 長谷川 恵一 (早稲田大学商学学術院教授)

第II報告 16:45~17:35

テーマ 「日本コーポレート・ガバナンスの新たな方向と課題」

報告者: 平田 光弘 (一橋大学・星城大学名誉教授)

司会者: 安田 聡子 (関西学院大学准教授)

特別記念講演 17:40~18:30

「危機的段階と新しい経営行動」

講演者: 三戸 公 (立教大学・中京大学名誉教授)

司会: 菊池 敏夫 (中央学院大学大学院特任教授)

懇親会・レセプション 18:40~20:40 (リーガロイヤルホテル 3階)

8月5日(木) 20回経営行動研究学会第全国大会 (11号館 9階)

受付開始 8:30 (11号館 9階)

自由論題 IV 9:00~9:45 (報告30分, コメント・質疑15分)

11号館	A会場 (9階907教室)	B会場 (9階908教室)	C会場 (9階913教室)
テーマ	「日本の新産業としての都市再生ビジネス—公的機関が果たしてきた役割と今後の取組み—」	「企業の特許出願と業績連動—テレビの情報端末化を事例に—」	「戦略的地域貢献活動に見られる経営行動について—業種別視点からの一分析—」
報告者	森 忠彦 (日本大学大学院)	米岡 英治 (立教大学大学院)	角 和宏 (広島大学大学院)
コメンター	山本 卓 ((財)日本不動産研究所)	櫻井 敬三 (金沢星稜大学)	中村 公一 (駒澤大学)
司会者	藤田 誠 (早稲田大学)	亀谷 祥治 (日本大学)	山田 仁志 (淑徳大学)

自由論題 V 9:50~10:35 (報告30分, コメント・質疑15分)

11号館	A会場(9階907教室)	B会場(9階908教室)	C会場(9階913教室)
テーマ	「スポーツ・マーケティング論におけるプロダクトの特質とステイクホルダー」	「バランスト・スコアカードとAHP法を組み合わせた評価モデルの研究—公園管理における指定管理候補者選定を事例として—」	「消費の外部性におけるヒューマン効果—地域産品における分析—」
報告者	日野 隆生(大阪国際大学)	八島 雄士(九州共立大学)	板倉 宏昭(香川大学)
コメンター	佐々木 茂(高崎経済大学)	樋口 和彦(白鷗大学)	堀越 芳昭(山梨学院大学)
司会者	三浦 康彦(アントレボワイエム経営)	石崎 忠司(中央大学)	飯島 寛一(中央学院大学)

自由論題 VI 10:40~11:25

テーマ	「「経営自主体」論に基づくCSR—マネジメント機能主義の観点から—」	「アメリカ企業におけるストック・オプション付与日操作をめぐる実証研究の系譜」	「オープンイノベーションの二つの側面—持続可能な技術の研究開発の視点からの考察」
報告者	小野 琢(愛知産業大学)	細田 哲(獨協大学)	永島 暢太郎(東海大学)
コメンター	堀田 友三郎(東海学園大学)	茅根 聡(東洋大学)	永田 晃也(九州大学)
司会者	小川 達也(東京富士大学)	村上 睦(大阪学院大学)	石山 伍夫(日本大学)

ランチタイム 11:25~12:30 (11号館 9階 会員控室)

統一論題報告 (11号館 9階 913教室)

第Ⅲ報告 12:30~13:20 (報告35分, 質疑・討論15分)

テーマ 「パラダイムシフトと支配力学の変容—破壊的技術変化に関する一考察—」

報告者: 浅井 紀子(中京大学教授)

司会者: 竹野 忠弘(名古屋工業大学准教授)

第Ⅳ報告 13:25~14:15

テーマ 「日本の人材管理—課題と方向—」

報告者: 石井 脩二(桜美林大学大学院客員教授)

司会者: 川端 大二(川端人材開発研究所代表)

第Ⅴ報告 14:20~15:10

テーマ 「新たな経営行動 — M・P・フォレットを通して—」

報告者: 齋藤 貞之(北九州市立大学教授)

司会者: 勝部 伸夫(熊本学園大学教授)

閉会式: 15:10~15:20

参 加 要 領

【申込方法】 同封の葉書に該当事項をご記入の上、7月10日までにご返送ください。なお、会員総会に出席できない場合は、同封葉書の委任状にご署名ご捺印の上必ずご返送下さいようお願い申し上げます。

【振込口座】 郵便振込み： 口座番号： 00160-5-417573

口座名： 経営行動研究学会 大会実行委員会

【参加費等】

	事前振込み	当日払い
参 加 費	6,000円	6,500円
院 生 参 加 費	3,000円	3,000円
懇親会・レプション参加費（一律）	7,000円	7,500円
弁 当 代 （ 1 日 当 り ）	1,000円	事前申込みのみ （当日販売は致しません）
非会員の大会・シンポジウム参加費	8,000円	8,000円

※ 事前振込の締切日は7月10日までといたします。なお、念のため振替受領証またはコピーをご持参ください。

【会場ご案内・交通機関】

JR山手線：高田馬場駅 徒歩20分 ◇西武線：高田馬場駅 徒歩20分 ◇地下鉄東京メトロ：東西線 早稲田駅 徒歩5分・副都心線 西早稲田駅 徒歩17分、◇スクールバス：高田馬場駅 - 早大正門、◇バス：新宿駅西口 - 早稲田、渋谷駅 - 早大正門、上野広小路 - 早稲田、◇都電：早稲田駅 徒歩5分



経営行動研究学会第20回全国大会および第10回日本・モンゴル国際シンポジウム実行委員会

〒169-8050 東京都新宿区西早稲田1-6-1

早稲田大学 大会実行委員長 厚東 偉介

TEL./fax 03-5286-2006 (直)

e-mail: keiichih@y.waseda.jp (長谷川恵一研究室)